

日曜日礼拝順序

2017年2月5日 午前11時 南部チャペル

憩いの場

“主の導きと備え”

前奏 頌栄	539	武井里花姉
開会の祈り 主の祈り 交読文	25 詩編103篇	Scroggins 由紀牧師 一同
賛美歌 祈りの時	3 “あめつちの御神をば”	Scroggins 由紀牧師
聖書拝読	ピリピ人への手紙3章17-21節	荒井久和子姉
賛美歌	243 “ああ主のひとみ まなざしよ”	
説教	“天にある国籍”	Scroggins 由紀牧師
賛美歌 献金	177 “かみの氣息よ われを医やし”	下竹由美子姉
賛美歌 聖餐式	205 (1-2節)	Scroggins 由紀牧師
賛美歌 報告	205 (3-4節)	
頌栄 祝祷 後奏		Scroggins 由紀牧師 武井里花姉
(礼拝終了:奉仕開始)		

“主はわたしの牧者であって、わたしには乏しいことがない。主はわたしを緑の牧場に伏させ、いこいのみぎわに伴われる。” (詩篇23編1-2節)

先週の週末から今週にかけて、アメリカでは大統領令により指定された7か国出身の人々が空港で拘留され、大統領令に反発したイェーツ司法長官代行が、解任されるという出来事もありました。野球選手でダルビッシュという人がいますが、今は日本国籍であるイラン系の彼の父親も、この大統領令に影響されてアメリカに入国できなかったと報道されています。この件は当事者たちだけでなく、多くのアメリカ人にとっても衝撃的な事件であり、抗議が各地で行われております。これからはアメリカの民主主義、人権や理念がどれだけ機能しているのか、試されるときではないかと思えます。

現大統領は自分を予測できない(Unpredictable)と言っていますが、たとえそうであっても、というより、だからこそ、私たちはこのような時期に、しっかりと神に目を向けて、進んでいくべきでしょう。聖書のなかでダビデは主は牧者、羊飼いであるとっています。そしてその牧者についていく限り、私たちには常に備えが与えられます。羊飼いにについていく羊たちが、牧場で緑の草を食べ、水際に導かれるように、常に私たちには生きるために必要な、ありとあらゆる糧が神によって与えられるのです。

私たち一人一人の信仰がどんな時代においても揺らぐことなく、いつも主の導きと備えを信じて生きていけますように。(Scroggins 由紀)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

## 記事: 消息

— 陳百合子姉、南部 Ethel 姉、南部勝牧師、英語部の Kate Whitmore 姉、日本に戻られた小坂るみ姉、加納姉のお孫さんの Casey 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

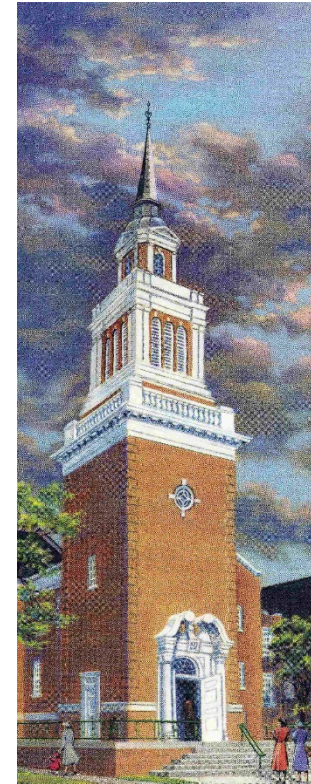
— 1月29日は中村朗師がマタイによる福音書24章1-14節から、終末に起きることについてお話をされました。聖書に基づき、肉体から離れた魂が行くハデスやクリスチャンが待ち望む携挙について、また福音の恵みがいかに尊いかにについてお話しされました。その後、中村ご夫妻とともに皆でランチ親睦会をして親交を深めました。中村師に感謝いたします。

## お知らせ

— 今年の Day of Remembrance の集会は2月19日の午後2時から Chicago History Museum で行われます。戦時中の日系人収容を描いた2つのショートフィルムが上映され、詩の朗読もあります。アメリカの歴史の中で語り継がれるべき価値のある日系人収容体験をよりよく知り、後世に伝える良い機会です。皆さんどうぞご参加ください。

— 本日、12時30分より主会堂にて英語部牧師のサーチコミティメンバーを投票決議いたします。会員の方はぜひご参加ください。

— 2月12日は恒例の癒しの礼拝が午後10時30分より行われます。個人的な癒しのみならず、国や世界に主イエスの癒しがあるように、心を合わせて祈りましょう。



# 週報

第3612号  
2017年 2月5日

---

発行: 2017年2月1日ノースショアバプテスト教会日本語部  
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)  
電話: 773-728-4200 Ext. 26

ノースショア バプテスト教会 日本語部  
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640  
Phone: 773-728-4200 Web: [www.northshorebaptist.org](http://www.northshorebaptist.org)